

医科学

コーディネーター：口腔医学講座（関連医学分野） 千葉俊美教授
 担当講座（分野）：口腔医学講座（関連医学分野）、医学部各講座

第5学年 前期・後期

	講義	
前期	28 コマ	28 時間
後期	38 コマ	38 時間

教育成果（アウトカム）（講義）

高齢化社会となり、生活習慣病などの増加により動脈硬化性疾患や糖尿病などが増加して疾病構造に変化がみられる。また医科診療では高度先進医療や新しい治療法（薬物療法や非薬物療法）が導入されている。主要内科疾患の病態生理、最新の治療法やガイドランの基本的知識、内科救急対応の基本的知識を習得することで、このような高齢化社会に対応できる歯科医師が養成される。また、心臓血管外科、頸動脈内膜剥離術、肝臓移植など外科系手術の概要と腎臓透析、骨粗しょう症、皮膚疾患、眼科疾患、周産期医療など口腔医学の観点から歯科診療上重要な疾患の病因・病態と診断・治療を学び、災害時の医療や個人認識、EBM とガイドラインやクリティカルパスなど最新の情報についても理解することで、口腔と全身の関わりを理解するとともに全人的医療の一環としての歯科医療人が育成される。（ディプロマ・ポリシー：2、4、5、8、9）

事前学修内容及び事前学修時間（30分）

シラバスに記載されている次回の授業内容を確認し、教科書等を用いて事前学修（予習・復習）を行うこと。各授業に対する事前学修の時間は最低30分を要する。本内容は全授業に対して該当するものとする。

講義日程

（講義時間：60分（4限：13時～14時00分、5限：14時10分～15時10分、6限：15時20分～16時20分））

【講義室：歯学部4階第2講義室】

月 日	担当者	ユニット名	医歯学連携演習	学習目標 (GIO)	到達目標 (SB0s)	口腔医学キーワード
4月25日 (火) 4限 (13:00 ～14:00)	千葉俊美 教授	1. 身体所見と リスク評価 と内科救急 疾患と主要 徴候		歯科診療時に全身状態を把握し、内科疾患と症候の理解。特に緊急性の高い疾患について理解する。	以下の所見と症候の発現機序を説明し、代表的疾患を列挙できる。 1. バイタルサイン(体温、脈拍、血圧、呼吸)の原理と測定 2. 胸痛、ショック 3. 頭痛、意識障害 4. 呼吸困難、出血	バイタルサイン(体温、脈拍、血圧、呼吸)、眼瞼結膜、眼球結膜、口唇チアノーゼ、狭心症、心筋梗塞、自然気胸、脳梗塞、脳出血、過換気症候群、喘息発作
4月25日 (火) 5限 (14:10 ～15:10)	千葉俊美 教授	2. 先天性心疾患と感染性心内膜炎と予防	ユニット5 歯科診療に影響する疾患	口腔(歯科)診療を行う上で必要な先天性心疾患と感染性心内膜炎の病態と予防を理解する。	以下の項目について説明できる。 1. 先天性心疾患の主要な病態、症候、診断 2. 感染性心内膜炎の主要な病態、症候、診断 3. 感染性心内膜炎予防のためのガイドライン	先天性心疾患、Fallot四徴症、チアノーゼ、感染性心内膜炎、レンサ球菌感染症、敗血症、弁膜症、抗菌薬
5月9日 (火) 4限 (13:00 ～14:00)	千葉俊美 教授	3. 高血圧症	ユニット5 歯科診療に影響する疾患 ユニット6 高齢者	口腔(歯科)診療を行う上で必要な高血圧症の主要症候と病態生理について理解する。	以下の項目について説明できる。 1. 高血圧症の病態、症候、診断 2. 高血圧症の治療ガイドライン 3. 高血圧症例での歯科治療の留意点	本態性高血圧症、二次性高血圧症、降圧薬

月 日	担当者	ユニット名	医歯学 連携演習	学習目標 (GIO)	到達目標 (SBOs)	口腔医学キーワード
5月9日 (火) 5限 (14:10 ~15:10)	千葉俊美 教授	4. 虚血性心疾 患	ユニット5 歯科診療 に影響す る疾患 ユニット6 高齢者	口腔（歯科）診療 を行う上で必要 な虚血性心疾患 の主要症候と病 態生理について 理解する。	以下の項目について説 明できる。 1. 虚血性心疾患の病態、 症候、診断 2. 胸痛を訴える患者の 対応と鑑別疾患 3. 虚血性心疾患での歯 科治療の留意点	狭心症、心筋梗塞症、 急性冠症候群、心筋 虚血、ST上昇、ST下 降、血管内治療、ス テント、抗血小板薬
5月16日 (火) 4限 (13:00 ~14:00)	千葉俊美 教授	5. 心臓弁膜症 と心不全	ユニット5 歯科診療 に影響す る疾患	口腔（歯科）診療 を行う上で必要 な心臓弁膜症と 心不全の主要症 候と病態を理解 する。	以下の項目について説 明できる。 1. 弁膜症の主要な病態、 症候、診断 2. 心不全の主要な病態、 症候、診断 3. 抗凝固療法例での歯 科治療	弁膜症、僧房弁閉鎖 不全症、大動脈弁狭 窄症、人工弁、左心 不全、右心不全、起 座呼吸、浮腫、肝腫 大、抗凝固療法、ワ ルファリン
5月16日 (火) 5限 (14:10 ~15:10)	心臓血管 外科学講座 小泉淳一 特任講師	6. 冠動脈バイ パス術、感 染性心内膜 炎と弁膜症 の外科		冠動脈バイパス 術、感染性心内膜 炎と弁膜症の主 要症候と病態生 理、手術方法につ いて理解する。	以下の項目について説 明できる。 1. 冠動脈バイパス術 2. 感染性心内膜炎 3. 弁膜症	冠動脈バイパス術、 オフポンプバイパス 手術(OPCAB)、感染 性心内膜炎 人工弁 ワーファリン
5月23日 (火) 4限 (13:00 ~14:00)	神経内科・老 年科分野 鈴木真紗子 助教	7. 神経変性疾 患、その他 の神経疾患	ユニット6 高齢者	口腔（歯科）診療 を行う上で必要 な脳神経系の病 態を理解する。	以下の項目について説 明できる。 1. 神経系の代表的疾患 の病態 2. Parkinson病、認知症	Alzheimer病、脳血 管性認知症、 Parkinson病、一次 性頭痛
5月23日 (火) 5限 (14:10 ~15:10)	神経内科・老 年科分野 石橋靖宏 講師	8. 脳血管障害	ユニット6 高齢者	口腔（歯科）診療 を行う上で必要 な脳血管の病態 を理解する。	以下の項目について説 明できる。 1. 脳血管の解剖と機能 2. 代表的な脳血管疾患	Broca 中枢、 Wernicke 中枢、脳血 管障害（脳梗塞、脳 出血）
5月30日 (火) 4限 (13:00 ~14:00)	脳神経外科 学講座 小笠原邦昭 教授	9. 脳血管障害 の病態と外 科治療およ び意識障害 (脳死)		口腔（歯科）診療 を行う上で必要 な脳血管障害の 病態と外科治療 および意識障害 (脳死)について 理解する。	以下の項目について説 明できる。 1. 脳卒中の病態(脳内出 血、くも膜下出血、脳 梗塞) 2. 脳血管障害の外科治 療(脳動脈瘤、頸動脈 硬化症、内膜剝離術) 3. 意識障害の機構 4. 脳死の判定	脳卒中、脳内出血、 くも膜下出血、脳梗 塞、心原性脳塞栓症、 凝固線溶、抗凝固薬、 抗血小板薬、脳動脈 瘤、脳動脈瘤クリッ プ、頸動脈硬化症、 内膜剝離術、遷延性 植物状態、脳死
5月30日 (火) 5限 (14:10 ~15:10)	中居賢司 客員教授	10. 不整脈疾患 と植込み型 電子機器	ユニット5 歯科診療 に影響す る疾患	口腔（歯科）診療 を行う上で必要 な不整脈の主要 症候と病態を理 解する。	以下の項目について説 明できる。 1. 不整脈疾患の発生機 序と病態 2. 歯科治療中の主な不 整脈発作の心電図上 の特徴 3. ペースメーカー、植込 み型除細動器の意義	期外収縮、心房細動、 心室頻拍、心室細動、 房室ブロック、心臓 ペースメーカー、埋 込み型除細動器 (ICD)、心臓再同期 療法(CRT)

月 日	担当者	ユニット名	医歯学 連携演習	学習目標 (GIO)	到達目標 (SBOs)	口腔医学キーワード
6月6日 (火) 4限 (13:00 ~14:00)	救急医学 分野 井上義博 教授	11. 救急医療	ユニット2 救急医療	口腔（歯科）診療 を行う上で必要 な救急医療の主 要症候と病態等 を理解する。	以下の項目について説 明できる。 1. 岩手医科大学の救急 医療システム 2. 救急医療の現状と対 応 3. 頭頸部外傷の現状と 対応 4. ドクターヘリの現状 5. トリアージ	救急医療、救急医療 システム、頭頸部外 傷、交通外傷、ドク ターヘリ、トリアー ジ
6月6日 (火) 5限 (14:10 ~15:10)	高度救命救 急センター 高橋智弘 特任講師	12. 内科救急へ	ユニット2 救急医療	口腔（歯科）診療 を行う上で必要 な内科救急の主 要症候と病態の 理解と対処法を 理解する。	以下の項目について説 明できる。 1. 救急蘇生法（一次救命 処置（BLS））説明で きる。 2. AEDを活用すること ができる。1. 意識消 失した患者の対応と 鑑別疾患 3. 呼吸困難を訴える患 者の対応と鑑別疾患 を列挙できる。	気道確保、人工呼吸、 心臓マッサージ、心 室細動、AED
6月13日 (火) 4限 (13:00 ~14:00)	外科学講座 高原武志 講師	13. 臓器移植		口腔（歯科）診療 を行う上で必要 な臓器移植につ いて理解する。	以下の項目について説 明できる。 1. 臓器移植の歴史 2. 臓器移植法 3. 拒絶反応 4. 肝臓移植 5. 肝臓移植例での歯科 治療	移植、免疫抑制剤
6月13日 (火) 5限 (14:10 ~15:10)	中里龍彦 非常勤講師	14. 頭頸部の画 像診断と治 療への応用		口腔（歯科）診療 を行う上で頭頸 部腫瘍の画像診 断により病態を 理解する。	以下の項目について説 明できる。 1. 口腔と周辺臓器の画 像解剖 2. 頭頸部腫瘍の画像所 見 3. 悪性腫瘍の病期分類 4. 頭頸部領域の Interventional Radiology (IVR)	画像解剖、腫瘍の画 像診断、病期分類、 IVR
6月20日 (火) 4限 (13:00 ~14:00)	外科学講座 佐々木章 教授	15. 消化器疾患 と外科治療		口腔（歯科）診療 を行う上で必要 な消化器疾患と 外科治療につ いて理解する。	以下の項目について説 明できる。 1. 消化器疾患の主要な 病態と症候 2. 内視鏡外科手術 3. 周術期管理の管理 4. クリニカルパス 5. 腫瘍の定義・分類 6. 腫瘍の発育・進展様式	消化器疾患、悪性新 生物、腫瘍、貧血、 術前管理、術中管理、 術後管理
6月20日 (火) 5限 (14:10 ~15:10)	国立長寿 医療研究 センター 歯科口腔 先進医療 開発センター 角 保徳 客員教授	16. 超高齢化社 会の到来と 歯科医療の 将来展望		超高齢化社会の 到来と歯科医療 の将来展望につ いて理解する。	以下の項目について説 明ができる。 1. 超高齢化社会の到来 と歯科医療の将来展 望	超高齢化社会

月 日	担当者	ユニット名	医歯学 連携演習	学習目標 (GIO)	到達目標 (SBOs)	口腔医学キーワード
6月27日 (火) 4限 (13:00 ～14:00)	消化器内科 肝臓分野 滝川康裕 教授	17. 肝、胆、膵 疾患		口腔（歯科）診療 を行う上で必要 な肝、胆、膵疾患 について理解す る。	以下の項目について説 明できる。 1. 肝臓、胆嚢、膵臓の構 造、機能、病態 2. 肝機能・肝障害の評価 方法 3. ウイルス性肝炎の主 要な症候、病態 4. 肝硬変の病態	肝機能、肝障害 ウイルス肝炎（B型 およびC型肝炎ウイ ルス）、肝硬変、肝癌
6月27日 (火) 5限 (14:10 ～15:10)	千葉俊美 教授	18. 呼吸器疾患		口腔（歯科）診療 を行う上で必要 な呼吸器疾患の 主要症候と病態 を理解する。	以下の項目について説 明できる。 1. 呼吸器の構造、機能、 主要な症候、病態 2. 咳、喀痰、呼吸困難 3. 胸部X線、呼吸機能検 査などの意義 4. 睡眠時無呼吸症候群 の病態	肺機能、気管喘息、 肺気腫、肺ガン、慢 性閉塞性肺疾患 無呼吸・低呼吸指数 AHI、閉塞型睡眠時 無呼吸症候群 OSA
7月4日 (火) 4限 (13:00 ～14:00)	千葉俊美 教授	19. 消化器良性 疾患		口腔（歯科）診療 を行う上で必要 な消化器疾患に ついて理解する。	以下の項目について説 明できる。 1. 胃酸・消化の機能 2. 消化性潰瘍の発生機 序と鎮痛・消炎薬 3. ピロリ菌感染症 4. 消化管憩室	胃酸分泌機構、消化 性潰瘍、消化性潰瘍 の発生機序、ピロリ 菌感染症、アラキド ンサンカスケード、 憩室症
7月4日 (火) 5限 (14:10 ～15:10)	千葉俊美 教授	20. 上部消化器 悪性疾患		口腔（歯科）診療 を行う上で必要 な上部消化器悪 性疾患について 理解する。	以下の項目について説 明できる。 1. 食道の解剖、機能 2. 食道癌の危険因子、 疫学、検査、治療 3. 胃の解剖、機能 4. 胃癌の危険因子、疫 学、検査、治療	食道癌、胃癌
7月11日 (火) 4限 (13:00 ～14:00)	泌尿器科学 講座 杉村 淳 講師	21. 泌尿器総論		口腔（歯科）診療 を行う上で必要 な泌尿器疾患の 主要症候と病態 を理解する。	以下の項目について説 明できる。 1. 泌尿器の解剖・生理 2. 泌尿器疾患の病態生 理・症候 3. 泌尿器疾患での歯科 治療の留意点	腎臓、尿管、膀胱、 前立腺、腎癌、前立 腺癌、膀胱癌、
7月11日 (火) 5限 (14:10 ～15:10)	泌尿器科学 講座 阿部貴弥 教授	22. 腎不全とそ の治療		腎不全病態と治 療法について理 解する。	以下の項目について説 明できる。 1. 急性、慢性腎不全の原 因・病態・治療 2. 人工透析と腎移植 3. 人工透析と腎移植例 での歯科治療上の留 意点	急性、慢性腎不全 人工透析、腎移植、 腎性貧血、エリスロ ポエチン、骨そしょ う症、ビタミンD

月 日	担当者	ユニット名	医歯学 連携演習	学習目標 (GIO)	到達目標 (SBOs)	口腔医学キーワード
7月18日 (火) 4限 (13:00 ～14:00)	泌尿器科学 講座 大森 聡 准教授	23. 男性性器の 感染症・尿 路結石症、 性行為関連 感染症		尿路・男性生殖器 の感染症、尿路結 石症、性行為関連 感染症の病態と 治療について理 解する。	以下の項目について説 明できる。 1. 尿路感染症、性行為関 連感染症の病態と治 療 2. 腎・尿管・膀胱結石の 病態と治療 3. 尿路感染症、腎・尿 管・膀胱結石例での歯 科治療上の留意点	尿路感染症、性行為 関連感染症、腎・尿 管・膀胱結石
7月18日 (火) 5限 (14:10 ～15:10)	超高磁場M R I診断・病 態研究部門 佐々木真理 教授	24. 超 高 磁 場 MRIの現状 と臨床応用		口腔（歯科）診療 を行う上で必要 なMRI画像診断 の基礎知識と臨 床的意義を理解 する。	以下の項目について説 明できる。 1. MRIの原理 2. 脳画像所見 3. 機能的MRI 4. 頭頸部疾患のMRI	MRI、超高磁場、脳 画像、機能的MRI、 頭頸部疾患
7月25日 (火) 4限 (13:00 ～14:00)	千葉俊美 教授	25. 糖尿病、高 脂血症への アプローチ	ユニット5 歯科診療 に影響す る疾患	口腔（歯科）診療 を行う上で必要 な糖尿病、高脂血 症の主要症候と 病態を理解する。	以下の項目について説 明できる。 1. 糖代謝の主要な症候、 病態 2. 高脂質血症の主要な 症候、病態	糖尿病、ランゲルハ ンス島、経口糖尿病 薬、インスリン、低 血糖、低血糖症、糖 尿病の慢性合併症 （網膜症、腎症、神 経障害）、易感染性、 糖・脂質代謝
7月25日 (火) 5限 (14:10 ～15:10)	呼・ア・膠 内科分野 内海 裕 助教	26. アレルギー 疾患へのア プローチ	ユニット5 歯科診療 に影響す る疾患	口腔（歯科）診療 を行う上で必要 なアレルギー疾 患の主要症候と 病態、緊急の対応 法を理解する。	以下の項目について説 明できる。 1. アレルギーの分類、機 序と代表的疾患 2. 気管支喘息の病態 3. アナフィラキシーシ ョックの病態	気管支喘息、アナフ イラキシーショッ ク、薬物アレルギー
8月22日 (火) 4限 (13:00 ～14:00)	千葉俊美 教授	27. 内 分 泌 疾 患・甲状腺 疾患	ユニット5 歯科診療 に影響す る疾患	口腔（歯科）診療 を行う上で必要 な代謝性疾患と 甲状腺疾患の主 要症候と病態を 理解する。	以下の項目について説 明できる。 1. 代謝疾患の主要な症 候、病態 2. 甲状腺疾患の主要な 症候、病態	甲状腺機能亢進症、 バセドウ病、甲状腺 機能低下症、原発性 アルドステロン症、 クッシング症候群、褐 色細胞腫
8月22日 (火) 5限 (14:10 ～15:10)	外科学講座 佐々木章 教授	28. 内分泌・代 謝疾患と外 科治療		口腔（歯科）診療 を行う上で必要 な内分泌・代謝疾 患と外科治療を 理解する。	以下の項目について説 明できる。 1. 甲状腺の解剖と生理 2. 副甲状腺の解剖と生 理 3. 膵臓の解剖と生理 4. 副腎の解剖と生理 5. 肥満症の病態 6. 肥満関連健康障害 7. 甲状腺疾患の外科治 療 8. 副腎疾患の外科治療 9. 肥満症の治療	体重減少、体重増加、 頻脈、徐脈、血圧上 昇、下痢、甲状腺機 能亢進症、甲状腺機 能低下症、副甲状腺 機能亢進症、Cushing 病、アルドステロン 症、糖尿病

月 日	担当者	ユニット名	医歯学 連携演習	学習目標 (GIO)	到達目標 (SBOs)	口腔医学キーワード
9月5日 (火) 4限 (13:00 ～14:00)	千葉俊美 教授	29. 膠原病疾患 と後天性免疫不全症候群	ユニット5 歯科診療 に影響する疾患	口腔（歯科）診療を行う上で必要な代表的な膠原病やHIV感染、AIDSの主要症候と病態を理解する。	以下の項目について説明できる。 1. 関節リウマチ、SLE、シェーグレン症候群などの代表的膠原病の症状と合併症 2. HIV感染、AIDSの主要症候 3. ドライマウスの症状および機序	膠原病、リウマチ性疾患、SLE、シェーグレン症候群、HIV感染、AIDS、ドライマウス
9月5日 (火) 5限 (14:10 ～15:10)	整形外科学 講座 安藤貴信 講師	30. 関節リウマチと外科治療		口腔（歯科）診療を行う上で必要な関節リウマチの病態と外科治療を理解する。	以下の項目について説明できる。 1. 関節炎の概要 2. 関節リウマチの概要と治療	関節炎、関節リウマチ、脊髄障害、開口障害、嚥下障害
9月12日 (火) 4限 (13:00 ～14:00)	千葉俊美 教授	31. 赤血球の疾患		口腔（歯科）診療を行う上で必要な赤血球の機能と血液疾患の病態を理解する。	以下の項目について説明できる。 1. 貧血の症候、病態 2. 鉄欠乏性貧血 3. 再生不良性貧血 4. 悪性貧血 5. Plummer-Vinson 症候群	鉄欠乏性貧血、再生不良性貧血、巨赤芽球性貧血、悪性貧血 Plummer-Vinson 症候群
9月12日 (火) 5限 (14:10 ～15:10)	血液腫瘍 内科分野 古和田周吾 講師	32. 血液疾患と 骨髄移植	ユニット5 歯科診療 に影響する疾患	口腔（歯科）診療を行う上で必要な血液疾患の病態と骨髄移植を理解する。	以下の項目について説明できる。 1. 血液細胞の基本的な機能 2. 白血病の主要な症候、病態と歯科治療上の留意点 3. 骨髄移植	白血病、白血球、急性骨髄性白血病、急性リンパ性白血病、ATL、悪性リンパ腫 骨髄移植
9月12日 (火) 6限 (15:20 ～16:20)	鈴木 順 客員准教授	33. 心身医学総論	ユニット8 心身医療 と歯科心身症	口腔（歯科）診療を行う上で必要な心身医学的疾患の主要症候と病態を理解する。	以下の項目について説明ができる。 1. 心身症の定義 2. bio-psycho-social medical model 3. 主要な歯科心身症の疾患名、症候、対応	心身症・心身医学 口臭症、舌痛症、顎関節症、口腔異常感症、味覚異常、歯科恐怖症
9月19日 (火) 4限 (13:00 ～14:00)	神経精神科 学講座 遠藤 仁 助教	34. 精神・神経 疾患総論		口腔（歯科）診療を行う上で必要な精神・神経疾患の主要症候と病態を理解する。	以下の項目について説明できる。 1. 主な精神症状 2. 統合失調症 3. 歯科に関連する精神障害	精神障害、統合失調症、気分障害。気質的精神障害、躁うつ病

月 日	担当者	ユニット名	医歯学 連携演習	学習目標 (GIO)	到達目標 (SBOs)	口腔医学キーワード
9月19日 (火) 5限 (14:10 ~15:10)	千葉俊美 教授	35. 出血性疾患 と抗凝固・ 抗血小板療 法	ユニット5 歯科診療 に影響す る疾患	口腔（歯科）診療 を行う上で必要 な出血性疾患、凝 固・線溶系 の主 要症候と病態を 理解する。	以下の項目について説 明できる。 1. 出血傾向をきたす疾 患の概要 2. 特発性血小板減少性 紫斑病 3. 血友病、Von Willebrand 病など 4. 種性血管内凝固症候 群（DIC） 5. 凝固・線溶系の主要な 症候、病態 6. 抗凝固療法や抗血小 板療法	特発性血小板減少性 紫斑病、血友病、播 種性血管内凝固症候 群（DIC）、凝固因子、 拔牙後出血 ワルファリン、アス ピリン、クロピドグ レル、シロスタゾー ル、抗凝固療法、抗 血小板療法
9月26日 (火) 4限 (13:00 ~14:00)	中居恵子 非常勤講師	36. 腎疾患	ユニット5 歯科診療 に影響す る疾患 ユニット6 高齢者	口腔（歯科）診療 を行う上で必要 な腎疾患の主要 症候と病態を理 解する。	以下の項目について説 明できる。 1. 腎疾患・内分泌の主要 な症候、病態 2. 腎不全・人工透析患者 の主要な症候、病態	腎機能、腎機能障害、 血液透析、腹膜透析、 クレアチニンクリア ランス、タンパク尿、 血尿、尿糖、ケトン 体、尿路感染症、腎 性骨異常栄養症、ビタ ミン D、副腎不全
9月26日 (火) 5限 (14:10 ~15:10)	法医学講座 出羽厚二 教授	37. 法医学総 論・死体現象		口腔（歯科）診療 を行う上で必要 な法医学・法歯学 を含む法科学の 意義を理解する。	以下の項目について説 明ができる。 1. 法医学・法歯学の医 学・歯学における位置 づけ 2. 死因究明制度の概要 3. 死体現象	法医学・法歯学、死 因究明制度・身元確 認
10月17日 (火) 4限 (13:00 ~14:00)	法歯学・災害 口腔医学分 野 熊谷章子 准教授	38. 法医学・歯 科的検死活 動		硬組織を対象と した個人識別と 歯科的検死活動 の意義を理解す る。	以下の項目について説 明ができる。 1. 個人識別における歯 科所見の意義 2. 歯科所見による年齢、 性別の推定法 3. 検死における歯科医 の役割 4. 検死時の歯科所見の 取り方	個人識別、歯科的検 死活動
10月17日 (火) 5限 (14:10 ~15:10)	法医学講座 中屋敷徳 准教授	39. 遺伝子多 型・血液型 と DNA 多 型		個人識別にとっ て重要な多型現 象、ABO 式血液 型、DNA 多型 の意義を理解す る。	以下の項目について説 明ができる。 1. ABO 式血液型 2. DNA 多型	個人識別、ABO 式血 液型、DNA 多型
10月24日 (火) 4限 (13:00 ~14:00)	法歯学・災害 口腔医学分 野 熊谷章子 准教授	40. 虐待と歯科 医師の役割		虐待に対しての 臨床歯科医によ る社会的活動の あり方を理解す る。	以下の項目について説 明ができる。 1. 虐待 2. 虐待の分類 3. 虐待予防における歯 科医の役割	虐待、虐待発見、虐 待予防

月 日	担当者	ユニット名	医歯学 連携演習	学習目標 (GIO)	到達目標 (SBOs)	口腔医学キーワード
10月24日 (火) 5限 (14:10 ～15:10)	外科学講座 大塚幸喜 特任准教授	41. 下部消化管 疾患と外科 治療		口腔（歯科）診療 を行う上で必要 な下部消化管疾 患と外科治療に ついて理解する。	以下の項目について説 明ができる。 1. 大腸の解剖、機能 2. 大腸癌の危険因子、疫 学、検査、治療 3. 大腸ポリープ・ポリポ ーシス	大腸癌、 Peutz-Jeghers 症候 群
10月24日 (火) 6限 (15:20 ～16:20)	医療開発 研究部門 西塚 哲 特任教授	42. 腫瘍の発生、転移、 がん遺伝子 と化学療法		口腔（歯科）診療 を行う上で必要 な腫瘍の発生、転 移、がん遺伝子 の意義を理解す る。	以下の項目について説 明ができる。 1. 腫瘍の概念、病因 2. 腫瘍の発育様式、転移 3. がん遺伝子・がん抑制 遺伝子 4. 悪性腫瘍の症候、病態 と診断 5. 抗癌剤の種類と作用 機序	腫瘍の概念・病因・ 発育様式・転移、が ん遺伝子、がん抑制 遺伝子、アポトーシ ス、分子標的マーカ ー、化学療法
10月31日 (火) 4限 (13:00 ～14:00)	小児科学 講座 和田泰格 助教	43. 小児科学総 論		口腔（歯科）診療 を行う上で必要 な小児の成長と 発達を理解する。	以下の項目について説 明ができる。 1. 小児の成長と発達 2. 小児期の疾患の特殊 性について	成長、発達 糖尿病
10月31日 (火) 5限 (14:10 ～15:10)	小児科学 講座 和田泰格 助教	44. 小児科学総 論 2		口腔（歯科）診療 を行う上で必要 な小児科疾患の 概要を理解する。	以下の項目について説 明ができる。 1. 小児の疾患の概要 2. 小児期の疾患の特殊 性について	川崎病、先天性心疾 患、ネフローゼ症候 群
11月7日 (火) 4限 (13:00 ～14:00)	小児科学 講座 和田泰格 助教	45. 成長と発達		口腔（歯科）診療 を行う上で必要 な小児科疾患の 概要を理解する。	以下の項目について説 明ができる。 1. 新生児・小児の疾患に ついて	新生児呼吸窮迫症候 群、骨形成不全症、 低フォスファターゼ 症
11月7日 (火) 5限 (14:10 ～15:10)	整形外科学 講座 村上秀樹 准教授	46. 整形外科学 総論 - 骨 粗しょう症		口腔（歯科）診療 を行う上で必要 な整形外科学の 意義を理解する。	以下の項目について説 明ができる。 1. 整形外科学的疾患の 主要徴候と病態の概 要 2. 骨粗しょう症と治療 （ビスフォスフォネ ート） 3. 頰椎症性脊髄・神経根 症と治療	整形外科学的疾患、 骨粗しょう症、ビス フォスフォネート、 顎骨壊死、頸椎症、 脊髄症、神経根症、 ロコモティブシンド ロームと腰痛疾患
11月14日 (火) 4限 (13:00 ～14:00)	皮膚科学 講座 遠藤幸紀 講師	47. 皮膚科学総 論		口腔（歯科）診療 を行う上で必要 な皮膚科学の意 義を理解する。	以下の項目について説 明ができる。 1. 皮膚と粘膜の解剖・生 理 2. 皮膚疾患と粘膜病変 のかかわり 3. 歯科（口腔疾患）と皮 膚粘膜の関連性	皮膚と粘膜、皮膚疾 患、原発疹と続発疹

月 日	担当者	ユニット名	医歯学 連携演習	学習目標 (GIO)	到達目標 (SBOs)	口腔医学キーワード
11月14日 (火) 5限 (14:10 ～15:10)	皮膚科学 講座 遠藤幸紀 講師	48. 皮膚炎・薬 疹		口腔（歯科）診療 を行う上で必要 な皮膚炎・薬疹の 意義を理解する。	以下の項目について説 明ができる。 1. 湿疹皮膚炎の機序と 治療法 2. 口腔粘膜病変を伴う 薬疹の種類と治療 3. ページェット病の臨 床所見と発症機序お よび治療	湿疹皮膚炎、薬疹、 ページェット病
11月21日 (火) 4限 (13:00 ～14:00)	皮膚科学 講座 遠藤幸紀 講師	49. 感染症		歯科診療時に必要 な細菌性、ウイル ス性、真菌・好 酸菌、性行為感染 症の種類と発症 機序、治療法、予 防法を理解する。	以下の項目について説 明ができる。 1. 細菌性、ウイルス性、 真菌・好酸菌、性行為 感染症の種類を列举 する 2. 上記感染症の発症機 序、治療法、予防法	菌性、ウイルス性、 真菌・好酸菌、性行 為感染症
11月21日 (火) 5限 (14:10 ～15:10)	産婦人科学 講座 小山理恵 准教授	50. 婦人科学総 論		口腔（歯科）診療 を行う上で必要 な婦人科学の意 義を理解する	以下の項目について説 明ができる。 1. 女性性器の構造、機能 2. 婦人科良性疾患 3. 婦人科悪性腫瘍の診 断と治療	女性生殖器の解剖、 子宮筋腫、子宮内膜 症、子宮頸がん、子 宮体がん、卵巣がん
11月28日 (火) 4限 (13:00 ～14:00)	産婦人科学 講座 小山理恵 准教授	51. 産科学総論		口腔（歯科）診療 を行う上で必要 な産科学の意義 を理解する	以下の項目について説 明ができる。 1. 妊娠経過 2. 分娩経過	正常妊娠・異常妊娠 正常分娩・異常分娩
11月28日 (火) 5限 (14:10 ～15:10)	頭頸部外科 学科 志賀清人 教授	52. 咽喉頭解剖 生理と疾患		口腔（歯科）診療 を行う上で必要 な咽喉頭解剖生 理と疾患 を理解する	以下の項目について説 明ができる。 1. 咽喉頭の解剖と生理 2. 嚥下のメカニズム 3. 反回神経麻痺の原因 と症状 4. 咽喉頭の疾患の症状 と治療	咽喉頭、嚥下のメカ ニズム、反回神経麻 痺、咽喉頭の疾患
12月5日 (火) 4限 (13:00 ～14:00)	耳鼻咽喉科 学講座 桑島 秀 助教	53. 鼻・副鼻 腔解剖生理 と疾患		口腔（歯科）診療 を行う上で必要 な鼻・副鼻腔の解 剖生理と疾患を 理解する	以下の項目について説 明ができる。 1. 鼻・副鼻腔の解剖と生 理 2. 鼻・副鼻腔の疾患の症 状と治療 3. 食道異物、気管支異物 に対する検査・治療	鼻・副鼻腔の疾患 食道異物、気管支異 物
12月5日 (火) 5限 (14:10 ～15:10)	耳鼻咽喉科 学講座 平海晴一 准教授	54. 聴覚・平衡 解剖生理		口腔（歯科）診療 を行う上で必要 な聴覚・平衡解剖 生理の意義を理 解する	以下の項目について説 明ができる。 1. 側頭骨解剖 2. 伝音機構 3. 内耳の聴覚・平衡生理 4. 聴覚検査	側頭骨解剖、伝音機 構、内耳、平衡生理、 聴覚検査、難聴

月 日	担当者	ユニット名	医歯学 連携演習	学習目標 (GIO)	到達目標 (SBOs)	口腔医学キーワード
12月12日 (火) 4限 (13:00 ~14:00)	千葉俊美 教授	55. 感染症		口腔（歯科）診療を行う上で必要な感染症の主要な症候と病態にと院内感染防止対策方法を理解する。	以下の項目について説明できる。 1. 感染症の分類、主要な症候、病態 2. インフルエンザ 3. 院内感染経路および院内感染防止対策	HIV、インフルエンザ、結核、予防接種、新型肺炎（SARS）、新型インフルエンザ、感染経路、パンデミック感染 MRSA（メチシリン耐性黄色ブドウ球菌）、菌交代現象
12月12日 (火) 5限 (14:10 ~15:10)	眼科学講座 大関尚行 助教	56. 眼科学総論 -視覚器の解剖と機能		口腔（歯科）診療を行う上で必要な視覚器の解剖と機能を理解する。	以下の項目について説明ができる。 1. 眼球の横断面の構造 2. 眼球と付属器の発生 3. 網膜から視神経、後頭葉に至る視覚伝導路の発生	眼球の構造、網膜視神経、後頭葉
12月19日 (火) 4限 (13:00 ~14:00)	眼科学講座 玉田邦房 助教	57. 歯科・口腔外科領域および全身疾患と眼		口腔（歯科）診療を行う上で必要な歯科・口腔外科疾患および全身疾患による眼合併症を理解する。	以下の項目について説明ができる。 1. 口腔、上顎洞、眼窩の解剖学的関係 2. 歯科・口腔外科疾患による眼合併症 3. 口腔内と眼病変を伴う全身疾患の症状、病態と治療	口腔、上顎洞、眼窩、歯科・口腔外科疾患による眼合併症、口腔内と眼病変を伴う全身疾患
12月19日 (火) 5限 (14:10 ~15:10)	眼科学講座 横山大輔 助教	58. 角膜移植と角膜屈折矯正手術、白内障手術		口腔（歯科）診療を行う上で必要な角膜移植と角膜屈折矯正手術、白内障手術の意義を理解する。	以下の項目について説明ができる。 1. 角膜移植の適応となる疾患や方法 2. 角膜屈折矯正手術の適応と方法 3. 白内障の種類 4. 白内障手術の適応と方法	眼底出血、角膜移植、白内障手術
1月9日 (火) 4限 (13:00 ~14:00)	医歯学連携 授業 阿部晶子 准教授 (予防歯科)	59. 化学療法例の口腔ケア2	ユニット5 歯科診療に影響する疾患	歯科診療時に必要な化学療法例の口腔ケアを理解する。	以下の項目について説明ができる。 1. 担当がん患者の歯科治療上の注意点を説明できる。 2. 免疫不全状態の患者とその歯科治療上の注意点を説明できる。 3. 歯科診療時に注意を要するアレルギー性疾患について説明できる。	抗がん剤、免疫不全、予後・余命、緩和医療 臓器・骨髄移植、免疫抑制剤、癌終末期、膠原病およびリウマチ性疾患、ステロイドホルモン、GVHD 薬物アレルギー、歯科用金属によるアレルギー
1月9日 (火) 5限 (14:10 ~15:10)	臨床検査医学講座 鈴木啓二郎 准教授	60. 輸血検査・輸血療法、GVHD		口腔（歯科）診療を行う上で必要な輸血検査・輸血療法、GVHDを理解する。	以下の項目について説明ができる。 1. 輸血検査（血液型検査、不規則抗体スクリーニング検査、交差適合試験、輸血後感染症に関する検査） 2. 輸血療法（輸血の適応と輸血の副作用） 3. 輸血後GVHDの病態と予防方法	輸血検査・輸血療法

月 日	担当者	ユニット名	医歯学 連携演習	学習目標 (GIO)	到達目標 (SBOs)	口腔医学キーワード
1月16日 (火) 4限 (13:00 ～14:00)	臨床検査医学講座 諏訪部章 教授	61. 臨床検査総論		口腔（歯科）診療を行う上で必要な臨床検査の意義や検査基準値を理解する。	以下の項目について説明ができる。 1. 基準値・基準範囲・カットオフ値 2. 感度・特異度、検査後確率、ROC曲線 3. 疾病の予後の推定に関する臨床検査の意義 4. 代表的生化学検査の測定法と基準値、臨床的意義	基準値・基準範囲・カットオフ値、感度・特異度、検査確率、検査後確率、ROC曲線、疾病感の予後推定
1月16日 (火) 5限 (14:10 ～15:10)	臨床検査医学講座 諏訪部章 教授	62. 細菌学的検査		口腔（歯科）診療を行う上で必要な細菌検査を理解する。	以下の項目について説明ができる。 1. グラム染色について 2. 臨床的に問題となる薬剤耐性菌について	グラム染色、薬剤耐性菌
1月23日 (火) 4限 (13:00 ～14:00)	外科学講座 水野 大 准教授	63. 小児外科疾患		口腔（歯科）診療を行う上で必要な小児外科疾患について理解する。	以下の項目について説明ができる。 1. 代表的な小児外科疾患	小児外科疾患
1月23日 (火) 5限 (14:10 ～15:10)	千葉俊美 教授	64. 歯科医師国家試験対策-必修・禁忌問題解析		歯科診療時に必要な歯科医師国家試験必修・禁忌問題を理解する。	歯科診療時に必要な歯科医師国家試験必修・禁忌問題を理解する。	
1月30日 (火) 4限 (13:00 ～14:00)	PET・リニアック先端医療センター 中村隆二 教授	65. PET診療の基礎知識		がん診療におけるPETの役割と限界を理解する。	PETの以下の項目について説明ができる。 1. 画像化の原理 2. 偽陽性と偽陰性 3. 前処置 4. 放射線防護	核医学検査
1月30日 (火) 5限 (14:10 ～15:10)	祖父江憲治 学長	66. 特別講演 医療人としての心構え				

教科書・参考書

書名	著者氏名	発行所	発行年
☆歯科内科 Little and Falace's Dental Management of the Medically Compromised Patient 8th ed. 歯科内科配布資料 内科学 10 版 今日の治療薬：解説と便覧 2016 年版	James W. Little et al. 中居賢司 編集※ 矢崎義雄 総編集 浦部晶夫ほか編	Mosby 朝倉書店 南江堂	2013 年刊行 2013 年 ver4 2013 年 2016 年
☆外科学 標準外科学 14 版	畠山勝義監修 北野正剛ほか編集	医学書院	2016 年
☆法医学 簡明 歯科法医学 法医歯科学 6 版(補訂) 人類遺伝学ノート：ゲノム医学・疾患遺伝子探索研究の基礎 家族のもとへ、あなたを帰す	田島義文 著 山本勝一ほか著 徳永勝士 編 柳原三佳	永末書店 医歯薬出版 南山堂 WAVE 出版	2005 年 2004 年 2007 年 2012 年
☆小児科学 標準小児科学 8 版	内山聖監修	医学書院	2013 年
☆皮膚科学 歯科医のための皮膚科学 2 版	山崎雙次ほか編	医歯薬出版	2004 年
☆精神科学 現代臨床精神医学 改訂 12 版 ICD-10 精神および行動の障害：DCR 研究用診断基準 新訂版	大熊輝雄 著 WHO 編	金原出版 医学書院	2013 年 2008 年
☆臨床検査医学 最新臨床検査項目辞典 標準臨床検査医学 4 版	伊藤機一ほか編 高木康、山田俊幸 編	医歯薬出版 医学書院	2008 年 2013 年
☆整形外科 標準整形外科 12 版	松野丈夫、中村利孝 総編集	医学書院	2014 年
☆産婦人科学講座 標準産科婦人科学 4 版	岡井崇、綾部琢哉 編	医学書院	2011 年
☆耳鼻咽喉科学 標準耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 3 版	鈴木淳一、中井義明、平野実 著	医学書院	1997 年
☆眼科学 標準眼科学 13 版	木下茂監修	医学書院	2016 年
☆泌尿器科学 標準泌尿器科学 9 版	並木幹夫ほか編、赤座英之監修	医学書院	2014 年

成績評価方法

定期試験（前期試験 1/2，後期試験 1/2） 100%

*各科より講義数に応じた問題数による総合試験を実施

*実施要綱については別に示す。